



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月30日

上場会社名 丸三証券株式会社 上場取引所 東
コード番号 8613 URL <https://www.marusan-sec.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 菊地 稔
問合せ先責任者（役職名） 執行役員財務部長（氏名） 戸谷 清隆 (TEL) 03-3238-2460
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	9,596	△0.3	9,571	△0.3	1,696	△12.4	1,995	△11.5	2,301	46.4
2025年3月期中間期	9,627	—	9,600	—	1,936	—	2,256	—	1,571	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	34.78	34.71
2025年3月期中間期	23.81	23.72

(注) 2025年3月期第2四半期（中間期）は連結業績を開示しておりましたが、2026年3月期第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2025年3月期第2四半期（中間期）の経営成績（累計）につきましても非連結の業績数値を記載しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	85,239	49,586	58.0	746.52
2025年3月期	71,596	47,723	66.4	718.96

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 49,452百万円 2025年3月期 47,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2026年3月期	—	32.00			

(注)

2025年3月期 中間配当 30円（普通配当 15円 特別配当 15円） 期末配当 30円（普通配当 15円 特別配当 15円）
2026年3月期 中間配当 32円（普通配当 17円 特別配当 15円） 期末配当 （普通配当 未定 特別配当 15円）
2027年3月期 中間配当 （普通配当 未定 特別配当 10円） 期末配当 （普通配当 未定 特別配当 10円）
2028年3月期 中間配当 （普通配当 未定 特別配当 5円） 期末配当 （普通配当 未定 特別配当 5円）

(ただし、各期の期末配当につきましては、各期の定時株主総会での決議を条件と致します。)

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値がほぼ確定したと考えられる時点で速報値の開示に努めております。

(詳細は次ページ「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。)

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	67,398,262株	2025年3月期	67,398,262株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,154,153株	2025年3月期	1,225,978株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	66,186,155株	2025年3月期中間期	66,029,447株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社の営業収益は、受入手数料収入およびトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場および債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえて悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社では業績予想の開示は行わず、その代わり業績数値がほぼ確定したと考えられる時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

なお、2025年3月期第2四半期（中間期）の経営成績（累計）に記載している非連結の業績数値は、監査法人によるレビューを受けておりません。